

テクトロニクス、高電圧差動プローブのラインアップを拡充

次世代パワー・デバイスを使用した高効率電源／インバータ評価に対応した
業界トップクラスの周波数帯域、ダイナミック・レンジ、入力インピーダンス特性を実現

テクトロニクス(代表取締役 米山 不器)は、本日、新製品の[高電圧差動プローブ](#)4機種と、既存3機種の機能アップグレードを発表します。新製品の THDP シリーズ、TMDP シリーズ、および P52xxA 型高電圧差動プローブは、周波数帯域、ダイナミック・レンジ、入力インピーダンス特性の組み合わせにおいて、市場に出荷されているどの高電圧差動プローブよりも優れた性能を実現しています。

テクトロニクス、オシロスコープ事業部のジェネラル・マネージャであるロイ・シーゲル(Roy Siegel)は、次のように述べています。「今回発表する高電圧差動プローブは、次世代パワー・デバイスを使用した高効率電源／インバータ評価で直面する測定問題を解決する、業界トップクラスのプロービング・ソリューションです。周波数帯域、ノイズ・レベル、ダイナミック・レンジ、および CMRR(同相ノイズ除去比)を改善し、優れた負荷特性を実現しています。さらに、安全性も向上しています。特に、TMDP0200 型は低い減衰比設定と優れた S/N 比特性があるため、高電圧でありながら高感度の測定を行いたいアプリケーションに最適なプローブといえます」

次世代パワー・デバイスを使用した回路の解析は、電気／ハイブリッド自動車、工業用アプリケーション、照明、ソーラー技術、コンピュータ・サーバなど、広範囲なアプリケーションにおいて、ますます難しいものとなっています。このような高効率パワー・デバイス／回路の解析では、信号の高電圧成分、低電圧成分の両方が効率的に測定できる、次世代のプローブ・ソリューションが必要になります。新製品の高電圧差動プローブは、以下の3つの特長でこの要件に応えます。

高い周波数帯域 — 最新の電源設計では、SiC(炭化ケイ素)や GaN(窒化ガリウム)を用いたパワー MOSFET／IGBT などの高速スイッチング・デバイスを使用しています。新製品の THDP0200 型、TMDP0200 型は高い周波数帯域を持ったプローブであり、高速のスルーレートをを持った信号を取込み、最新の設計回路を正確に測定します。

広いダイナミック・レンジと相応の周波数帯域 — 業界トップクラスの周波数帯域に加え、新製品の高電圧差動プローブではダイナミック・レンジも改善しており、高電圧信号とノイズ、リップル成分を1本のプ

プローブで測定できます。THDP0100 型には、±6000V という広いダイナミック・レンジによる差動／コモンモード測定仕様があります。

小さなプローブ負荷 – プローブを回路に接続すると、それによって回路動作に影響を及ぼし、問題を引き起こすことがあります。新製品のプローブでは、高電圧プローブでありながら高い感度と低容量負荷を実現しています。アップグレードされた P5210A 型と新製品の THDP0100 型は、共に 40MΩ という抵抗と 2.5pF 以下の容量負荷を実現しています。

TMDP シリーズ、THDP シリーズは、テクトロニクス社の 3.5GHz までのオシロスコープで標準的に採用されている TekVPI™ (Tektronix Versatile Probe Interface) プローブ・インタフェースで接続します。TekVPI プローブは汎用性と使いやすさに優れており、TekVPI インタフェースを備えたオシロスコープと双方向で通信を行います。使用するお客様の安全性を高めるため、すべての新型プローブは EN61010-031 に適合しています。

新製品／アップグレードされるプローブ・モデル

新設計のプローブは、THDP0100 型、THDP0200 型、TMDP0200 型です。P5202A 型は、減衰比を低くし、S/N 比を改善した新機種であり、アップグレードされた P5200A 型、P5205A 型、P5210A 型のラインナップに加わりました。プローブの詳細と仕様については、ウェブサイト (<http://www.tek.com/products/accessories/high-voltage-probe.html>) をご覧ください。主な性能仕様は以下の通りです。

型名	ダイナミック・レンジ	周波数帯域	入力インピーダンス
P5200A 型	500:1 で±1300V 50:1 で±130V	50MHz	10MΩ、2pF 未満
P5202A 型	200:1 で±640V 20:1 で±64V	200MHz	5MΩ、2pF 未満
P5205A 型	500:1 で±1300V 50:1 で±130V	200MHz	10MΩ、2pF 未満
P5210A 型	1000:1 で±5600V 100:1 で±560V	100MHz	40MΩ、2.5pF 未満
THDP0100 型	1000:1 で±6000V 100:1 で±600V	100MHz	40MΩ、2.5pF 未満
THDP0200 型	500:1 で±1500V	200MHz	10MΩ、2pF 未満

	50:1 で±150V		
TMDP0200 型	250:1 で±750V 25:1 で±75V	200MHz	5MΩ、2pF 未満

製品価格

P5200A 型	50MHz 500:1/50:1 高電圧差動プローブ	10万6千円(税抜)
P5202A 型	100MHz 200:1/20:1 高電圧差動プローブ	15万5千円(税抜)
P5205A 型	100MHz 500:1/50:1 高電圧差動プローブ	15万5千円(税抜)
P5210A 型	50MHz 1000:1/100:1 高電圧差動プローブ	30万8千円(税抜)
THDP0100 型	100MHz 1000:1/100:1 高電圧差動プローブ	33万8千円(税抜)
THDP0200 型	200MHz 500:1/50:1 高電圧差動プローブ	19万8千円(税抜)
TMDP0200 型	200MHz 250:1/25:1 高電圧差動プローブ	19万8千円(税抜)

テクトロニクスについて

テクトロニクスは、計測およびモニタリング機器メーカーとして、世界の通信、コンピュータ、半導体、デジタル家電、放送、自動車業界向けに計測ソリューションを提供しています。65年以上にわたる信頼と実績に基づき、お客様が、世界規模の次世代通信技術や先端技術の開発、設計、構築、ならびに管理をより良く行えるよう支援しています。米国オレゴン州ビーバートンに本社を置くテクトロニクスは、現在世界22カ国で事業を展開しています。詳しくはウェブサイト(www.tektronix.com/ja)をご覧ください。

テクトロニクスの最新情報はこちらから

Twitter ([@tektronix_jp](https://twitter.com/tektronix_jp))

facebook (<http://www.facebook.com/tektronix.jp>)

YouTube (<http://www.youtube.com/user/TektronixJapan>)

お客さまからのお問合せ先

テクトロニクス お客様コールセンター

TEL 0120-441-046 FAX 0120-046-011

URL <http://www.tektronix.com/ja>

報道関係者からのお問い合わせ先:
テクトロニクス 広報室 瀬戸
電話:03(6714)3097 Fax:03(6714)3667
email: seto.atsuko@tektronix.com

Tektronix、テクトロニクスは、Tektronix, Inc.の登録商標です。本プレスリリースに記載されているその他すべての商標名および製品名は、各社のサービスマーク、商標、登録商標です。